

第1号
那覇市立
石嶺中学校
校長 仲嶺香代

始業式決意新たに 各学年の生徒代表あいさつ

新任式でスタート 16名の新職員を迎えて



生徒会の皆さんから歓迎の気持ちを込めた花束を受け取る新任の先生方

令和5年度は
新任式でスタートしました。十六名のスタッフに加わり「チーム石嶺」として発進します。元氣いっぱいのもんぱいで、今年も名門石嶺中学校を熱く盛り上げていきます！

「始業式生徒代表あいさつ」
深野 茉莉衣
春休みが終わり、新しい学年が始まりました。今年是一年生の見本となり、三年生を支える中堅学年として、昨年課題となっていた言葉づかいや、休み時間と授業時間のけじめを直していきたいです。

二学年の良いところは、男女が進んで協力し、授業中の発表がとて多いところ。たとえば、昨年の合唱コンクールや遠足、学年レクでは、男女で協力できている場面が多かったです。また、授業では発表する声がとても多かったため、主体的な学習に



2学年生徒代表あいさつをしてくれた深野茉莉衣さん

つなげることができました。ですが、先ほども言った通り、言葉づかい、休み時間と授業時間のけじめがつかないことが課題です。休み時間の過ごし方を改め、良いところをさらに良くし、中堅学年として恥ずかしくない行動をしていきたいです。また、先輩から石嶺のバトンを引き継いでいけるように頑張っていきたいと思います。



3学年生徒代表あいさつをしてくれた玉城慶悟さん

「生徒代表あいさつ」

玉城 慶悟

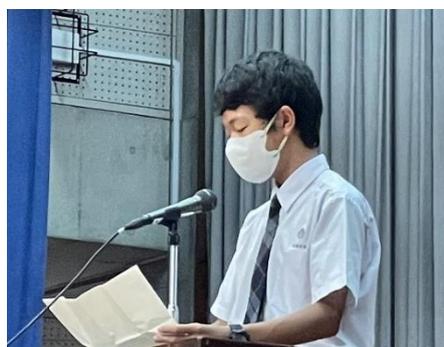
三年生になって意識したい心得が二つあります。

一つ目の心得は中学校最高学年という事です。最高学年として、一・二年生を引っ張っていく存在となり、学校生活において、お手本となるような行動を心がけていきたいです。また、これまでコロナで制限されていた様々な行事も、少しずつ戻ってきました。なので、中学校で残された行事には全力で楽しみ、最高の思い出を作っていきたいです。部活生は、中学校最後の大会である中体連が待っています。三年間の集大成を見せ、悔いが残らぬよう全力を尽くしましょう。

二つ目の心得は受験生になったという事です。来年の三月には、高校入試が待っています。一人一人が受験生としての意識を常に持ち続け、これからの授業を真剣に取り組



新任職員代表のあいさつをした
祖慶泰斗先生・清水香穂先生



み、日々の勉強に力を入れたいです。また、資格取得やテストの点数、足りない内申点を上げるなど、各自の課題解決に取り組み、目標としている高校へ合格できるように頑張りましょう。

最後に、残り一年間の中学校生活を有意義に過ごし、自分の夢に向かって進める学年にしたいです。